

ごあいさつ

本校は、子どもたちが日本語と英語の両方を学ぶ環境を整えており、その中で、国際社会で活躍できる力を身に付けることを目指しています。日々の学びや人との関わりを通して、子どもたちが自分の可能性を広げ、未来へ羽ばたいていくことを願っています。

学校の基本情報

学校名：シカゴ双葉会日本語学校全日校
Chicago Futabakai Japanese School
Day School
所在地：2550 North Arlington Heights Road, IL60004
TEL：847-590-5700
FAX：847-590-9759
E-mail：teacher@chicagojs.com
HP：https://chicagojs-next.edumap.jp

学校教育目標

愉しく 仲よく 元気よく

- 愉しく** 物事を知る、わかる、できるようになる、
学び合う楽しさを知る子
- 仲よく** 思いやりの心を持ち、仲間と協力して授業
や行事に取り組める子
- 元気よく** 希望をもって成長し、進んであいさつがで
きる子

目指す学校像 目指す児童像 目指す生徒像

- めざす学校像** シカゴに住む児童生徒が安心して日本の
教育を受けることができる学校
- めざす児童像** 学び合う楽しさを知り、思いやりの心を
もち、仲間と協力できる児童
- めざす生徒像** 物事を多面的に深く学び、自らの進路を
切り拓こうとする生徒

本校の教育

- ・文部科学大臣認定校として、日本の学習指導要領に基づく教育課程を編成・実施しています。
- ・文部科学省検定教科書を使用し、週5日制・3学期制で、全学年1日6時間の授業を行っています。
- ・教員は文部科学省からの派遣教員を主に、現地採用教員と共に児童生徒の教育にあたっています。
- ・書き初めや百人一首など、日本の伝統文化に親しむ行事を実施しています。
- ・幼小中の連携を大切に、学びのつながりを重視した教育活動を行っています。
- ・現地理解を深めるために、校外学習や地域交流の他、米国人インストラクターによる水泳・スキー・スケート教室、シカゴシンフォニーオーケストラ鑑賞会、マリオット・シアターでの観劇なども行っています。

本校の英語教育

- ・英語を通して多様な考え方にふれ、国際的な視野を育むことを大切にしている教育を行っています。
- ・5名のアメリカ人ネイティブ教師による英会話授業を行っています。小学部は1年生より、週4時間のレベル別英会話授業を、中学部は週5時間の授業を実施しています。
- ・ハロウィンやクリスマスなどのイベント、ターキー実習（サンクスギビング）、双葉フェスティバルでの英語による発表、現地施設の訪問などを通して、アメリカの文化に親しむ活動を行っています。
- ・イングリッシュライブラリーには、さまざまな英語の本がそろっており、いつでも手に取って読むことができます。
- ・現地校との相互交流を積極的に行っています。中学部は現地校交流に加えて、現地大学訪問を行い、学生との交流もしています。

年間行事

月	行事
4	着任式 始業式 入学式 バス集会 発育測定 耳目検査 バス避難訓練 1年生を迎える会 授業参観 学級懇談会 中学部実力テスト 小学部標準実力調査
5	トルネード避難訓練 中学部修学旅行 中学部校外学習 追悼集会 新体力テスト 英語授業参観
6	運動会 不審者避難訓練 小学部校外学習 中学部定期テスト 歯科指導
7	火災避難訓練 個人懇談会 終業式
8	始業式 バス集会
9	小学部修学旅行 中学部定期テスト 水泳教室
10	体育館避難訓練 双葉フェスティバル 中学部実力テスト 劇鑑賞会（低学年） ハロウィン 発育測定
11	中学部3年生定期テスト スケート教室 中学部1、2年生定期テスト 厳冬期避難訓練 中学部壮行会
12	個人懇談会 終業式
1	始業式 バス集会 スキー教室（中学部） 入学説明会
2	中学部1、2年生定期テスト スキー教室（小学部）6年生を送る会
3	卒業式 修了式 離任式

2026年度 年間授業日数

年間196日（小1、小6、中1、中3は195日）

学校運営

設置団体：シカゴ日本商工会議所（JCCC）
運営団体：シカゴ双葉会（学校運営委員会）
設置形態：文部科学省認定在外教育施設
1978年文部科学省認可
1992年文部科学大臣認定

日本国内校への編入学、進学が可能です。

運営に要する費用

入学金 授業料 バス代 各企業等からの寄付金
日本政府からの財政的援助があります。

在籍数

学 年	小 学 部						中 学 部			総 計
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	
人 数	10	7	10	9	11	10	9	8	2	76

2026. 4月1日現在

教職員数

文部科学省派遣教員 14名 現地採用教員 11名
事務職員 6名 スクールナース 1名(週2)
カストディアン 1名

日課表

	小学部	中学部
登校 バス到着・学習準備	8:25 ~ 8:40	8:25 ~ 8:40
朝の会	8:50 ~ 9:00	8:50 ~ 9:00
第1校時	9:00 ~ 9:45	9:00 ~ 9:50
第2校時	9:55 ~ 10:40	9:55 ~ 10:45
中休み	10:40 ~ 11:00	10:45 ~ 11:00
第3校時	11:00 ~ 11:45	11:00 ~ 11:50
第4校時	11:55 ~ 12:40	11:55 ~ 12:45
昼食・昼休み	12:40 ~ 13:25	12:45 ~ 13:25
第5校時	13:25 ~ 14:10	13:25 ~ 14:15
第6校時	14:20 ~ 15:05	14:20 ~ 15:10
帰りの会	15:05 ~ 15:20	15:10 ~ 15:20
バス発車	15:30	

学校沿革

1976	1	双葉会運営委員会において、全日校設立の検討を開始
1977	5	シカゴ総領事館に全日校設立のための申請書を提出
1978	9	学校設立の許可を得て、文部科学省派遣教員として4名が着任 9月に開校 児童生徒数101名、教職員13名
1980	1	学校創立記念文集「わかば」刊行
1984	8	スコキーの旧ケントン校から、ナイルズの旧エマーソン校に移転
1989	3	校歌制定 校歌発表会 (10周年記念事業として)
1998	3	現在の校舎（ランド校）に移転
	5	公務中のヘリコプター墜落事故により、派遣教員2名が亡くなる
1999	4	小淵総理大臣がシカゴ訪問。全校児童生徒でオヘア空港に出迎える
	9	創立20周年記念式典
2001	9	同時多発テロ発生
2008	6	創立30周年運動会開催
2022	4	公益財団法人 海外子女教育振興財団 研究委嘱校（5年間）
2023	4	ヘリコプター墜落事故の追悼の意を込めて、毎月18日を安全の日と制定
	4	セキュリティールームの設置 監視カメラ・緊急ボタンの増設
	9	小学部修学旅行10年ぶりにホワイトハウスに入館

校歌

シカゴ双葉会日本語学校校歌（1989年制定）

作詞 菊竹 暁美 作曲 池辺 晋一郎

- 大平原にはぐくまれ 豊かに育つ みどりの芽
友を励まし 助け合い
シカゴの学舎に 寄り集う
ああ 双葉 われらが母校
- ミシガン湖から 吹きつける 凍てつく風に
負けないで 明るく清く たくましく
アメリカ大地に 育ちゆく
ああ 双葉 われらが母校
- 澄んだシカゴの 空のもと 日本の未来を夢見つつ
あふれる希望を 胸にだき
世界に向かって 巣立ちゆく
ああ 双葉 われらが母校

入学の資格・手続きなど

1 入学資格

- ・保護者が JCCC の会員であること
- ・個別の支援を要しないこと（事前にご相談ください）
- ・保護者（児童生徒）が医療保険に加入していること

入学・編入希望者は、校長との面接（オンライン可）を行います。

2 編入学の手続き

随時受け付けています。電話またはメールでお問い合わせください。

3 納入金

	小学部	中学部
授業料	\$ 11, 364	\$ 12, 159
入会金	\$ 500（入学・編入時のみ）	
校舎整備積立金	\$ 240	
通学バス	\$ 2, 874	
ICT 準備金	\$ 189	
教材・ドリル代	実費	

過去3年間 中学部卒業生の進学先

（2023年度）

岩手県立盛岡第一高等学校 同志社国際高等学校
慶応義塾高等学校 国際基督教高等学校
学校法人市川学園市川高等学校
石川県立金沢二水高等学校

（2024年度）

筑波大学附属高等学校 兵庫県立国際高等学校
東京学芸大学附属高等学校 明石工業高等専門学校
富士見丘中学高等学校 青山学院高等部
岐阜工業高等専門学校 James B. Conant HS

（2025年度）

同志社国際高等学校 兵庫県立長田高等学校
西南学院高等学校 岩手県立盛岡第一高等学校
愛知県立刈谷北高等学校 早稲田佐賀高等学校
岩手県立盛岡第一高等学校 兵庫県立姫路西高等学校
Fremd HS